

- ◇20周年記念式典・祝賀会
- ◇地域との交流
- ◇地域清掃ボランティア
- ◇鍋昼食会



森幸園だより

広報やまね

森幸園紹介

ハッピー メリークリスマス♪♪



クリスマスソングの大合唱



高校生と一緒に歌う利用者



みんなで記念撮影



プレゼントはなにかなあ



ケーキを目の前に思わず笑みがこぼれます

今回は、12月14日に行われた、北鷹高校生とのクリスマス交流会の様子を紹介します。歌やケーキの試食会、サンタクロースからのプレゼントなど、楽しい時間を過ごしました。

記念式典

10月13日、阿仁ふるさと文化センターで、ご家族・ご来賓・利用者のみなさん・職員の計240名が出席し「森幸園開設20周年記念式典及び祝賀会」が行われました。

会場では、利用者の生け花作品や、開設当初の写真・映像を見たりと、月日の流れを感じながら思い思いに過ごしていました。



利用者代表 宮崎博さんの挨拶



感謝状贈呈の様子

記念式典では、成田理事長職務代理より「20周年という節目を迎えることができたことは、地域やご家族のみなさん、関係者のみなさんのお力添えと感謝しております」と挨拶がありました。その後、利用者代表の宮崎博さんより「20年間で一番の思い出の県北球技大会ではソフトボールに出場ボーラーはソフトライバーとなりました。地域の方々に気持ち良く使ってほしいとの想いを込めてほしら真剣な表情で取り組んでいました。途中、通りがかったドライバーの方が手を振り「がんばって!!」と声をかけてくれる場面も。利用者のみな

る阿仁前田駅前の清掃ボランティアに利用者11名が参加しました。

10月30日、買い物や理容外出などで利用してい



駐車場内を歩き一つずつゴミを拾いました

おいしさに大満足（地域清掃ボランティア）

日に日に寒さも厳しさを増し、鍋物の美味しい季節となりました。森幸園では鍋セレクトメニューとして「キムチ鍋」と「すき焼き鍋」を用意。各街で選択し鍋昼食会を行いました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

あすなろ・やまびこ街で選択したすき焼き鍋昼食会が12月8日に行われました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

あすなろ・やまびこ街で選択したすき焼き鍋昼食会が12月8日に行われました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや



鍋の完成を今か今かと首を長くして待ちます

日々寒さが増し、鍋物の美味しさを増す季節になりました。森幸園では鍋セレクトメニューとして「キムチ鍋」と「すき焼き鍋」を用意。各街で選択し鍋昼食会を行いました。

阿仁前田駅前の清掃ボランティアに利用者11名が参加しました。

10月30日、買い物や理容外出などで利用してい



駐車場内を歩き一つずつゴミを拾いました

おいしさに大満足（地域清掃ボランティア）

日々寒さも厳しさを増し、鍋物の美味しい季節となりました。森幸園では鍋セレクトメニューとして「キムチ鍋」と「すき焼き鍋」を用意。各街で選択し鍋昼食会を行いました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

あすなろ・やまびこ街で選択したすき焼き鍋昼食会が12月8日に行われました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

あすなろ・やまびこ街で選択したすき焼き鍋昼食会が12月8日に行われました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

あすなろ・やまびこ街で選択したすき焼き鍋昼食会が12月8日に行われました。完成まで待ち遠しくて鍋何度も覗く利用者の姿も多く見られました。できただけのすきや

給食食材寄付

- 伊勢田芳雄様
- 小林重夫様
- 庄司アヤ様
- 庄司弘子様
- 野村イセ子様
- 山口康弘様
- 加賀牛乳販売所様
- 神成照子様
- 佐藤一二三様
- 庄司サダメ様
- 成田康久様
- 細田京子様



バス停も協力しながら隅々まできれいにしました

ボランティア

- 笠井乗子様
- 相原雛美様
- 鈴木瑠依様
- 布田ゆき様
- 鈴木繁様
- 九島恵様
- 奈良真澄様

ありがとうございました。

行事予定

1~3月

- 冬季一時帰宅 12月29~1月5日
- 除雪ボランティア 1月・2月
- 前田小学校との交流 (ベルマーク寄贈)

年に一度の飾り付け

12月14日、東地区でクリスマスツリーの飾り付けを行いました。

どこに何を飾ろうか相談しながら真剣に、そして楽



相談しながら飾ります

しげにツリーを飾り付け、ついに完成。

年に一度の飾りつけは大成功!!出来上がりに満足した様子でしばらくの間、ツリーを眺めています。



完成!!



森幸園は平成5年に開設して20年を迎えました。
たくさんの方々の支えられた20年に感謝し、記念式典・祝賀会が行われました。



森吉家族会松原会長の挨拶



家族会より記念品贈呈

記念式典後に行われた祝賀会では、和やかな雰囲気の中ご家族のみなさんは昔話に花を咲かせていました。



たくさんの方で賑わった会場

祝賀会

かつた。これからも樂しく過ごしていきたいです」と力強く、堂々とした挨拶がありました。また、佐藤施設長より「今後も更なる飛躍を遂げるため、職員一丸となり研鑽を積み努力し続け、利用者一人ひとりがその人にとってふさわしい生活ができるようにを第一に考え進んでいきたいと思います」と挨拶がありました。

「神成自治会様」「秋理容師会前田支部様」「森幸園後援会やまね会様」の3団体に感謝状が贈呈された後には、森幸園の3団体に感謝状が贈呈され、利用者を代表して、小竹政子さん、村石和子さんが目録をい

てふさわしい生活ができるようにを第一に考え進んでいきたい」と挨拶がありました。「神成自治会様」「秋理容師会前田支部様」「森幸園後援会やまね会様」の3団体に感謝状が贈呈された後には、森幸園の3団体に感謝状が贈呈され、利用者を代表して、小竹政子さん、村石和子さんが目録をい

ただ、「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝えました。森幸園森吉家族会松原会長より「開設当初のご苦労は計り知れなかつたこととあります。今後も家族会として精一杯のサポートをしていきたいと思います」と挨拶があり、式典が終了しました。

会長より「開設当初のご苦労は計り知れなかつたこととあります。今後も家族会として精一杯のサポートをしていきたい」と思っています。今後も家族会として精一杯のサポートをしていきたいと思

いました。大切に使わせてもらいます」と感謝の気持ちを伝えました。

ただ、「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝えました。森幸園森吉家族会松原会長より「開設当初のご苦労は計り知れなかつたこととあります。今後も家族会として精一杯のサポートをしていきたい」と思っています。今後も家族会として精一杯のサポートをしていきたいと思

いました。大切に使わせてもらいます」と感謝の言葉を伝えました。

ただ、「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝えました。森幸園森吉家族会松原会長より「開設当初のご苦労は計り知れなかつたこととあります。今後も家族会として精一杯のサポートをしてい

収穫の喜びを感じて さつまいも堀り交流



たくさん収穫できました

10月15日、前田保育園の園児とさつまいも堀り交流会が行われ、利用者23名が参加しました。

6月、森幸園の畑に「おいしくなあれ」と願いを込めて一緒に植えた苗が実を結び、さつまいもを早く掘り起こす園児と利用者のみなさんはやる気に満ち溢れていました。

思いやり自治会長の小竹政子さんより「みんなで楽しみましょう」とい

う挨拶のあと、早速畑へ足を運び収穫開始。一つのツルを協力し合いながらひっぱると大きなさつまいもが獲れました。次から次と出てくるさつまいもに「すごく大きいよ」「こっちにもいっぱいあるよ」と喜びながら夢中になって収穫しました。

収穫後は、さつまいもを使った蒸しパンやプリンの試食会。「甘くておいしい」という園児の元気いっぱいの声が秋晴れの空に響き、収穫の楽しさになって収穫しました。

保育園へ帰る園児に笑顔で手を振り見送った利用者は「おもしろかった」「プリンおいしかった」と笑顔で話し、園児との交流の楽しさと収穫の喜びを感じる一日となりました。



協力しあった収穫の成果を前に記念撮影



秋の味覚に舌鼓

地域との交流

郷土料理ご交流 さつまいも鍋交流

10月23日、神成地区女性部とのだまっこ鍋交流会に利用者10名が参加しました。

10月23日、神成地区女性部とのだまっこ鍋交流会に利用者10名が参加しました。神成交流センターに到着すると「おはようござります。今日はよろしくおねがいします」と元気よくあいさつし、身支度をすませだまっこ作りのスタート。利用者の中に経験者もあり、手順を確認しながら丁寧に丸めていたものの、きりたん

ぱ状に長くなったり、うような形にならず四苦八苦していました。それをみた女性部の方がそばに寄ってきてくれて丸くするコツを教えてくれました。一緒ににぎるときれいな丸いだまっこになりました。利用者は「見て。丸くなつたよ」と笑顔になり、たくさんのだまっこを握っていました。

女性部代表の吉田さんより「たくさん食べて楽しんでください」と挨拶があり、昼食会が始まると、自分たちがつくつた作り立ての温かいだ

まっこ鍋をお腹いっぱい頂きました。昼食後は女性部のみなさんが用意してくれたビンゴゲームやカラオケで交流を深め楽しい一日を過ごしました。参加した利用者のみなさんは「すごく楽しかった」「来年も参加したい」と話し、次回の交流会を心待ちにしている様子でした。

12月1日、東地区利用者4名は、ボランティア2名の方と一緒に鷹巣へ外出してきました。ボランティアの方を中心にして、いた利用者のみなさんは、笑顔で自己紹介して、いざ出発。車内では「天気が良くてよかつた」「今日はよろしくね」などと会話を楽しんでいました。

帰りの車中では「楽しそうに話す利用者からは、充実した時間を過ごした様子がうかがえました。ボランティアの方も「利用者の笑顔が見れて良かった」と話されました。

手つなぎゆづくりと 外出付添ボランティア

12月14日、利用者6名は鷹巣中央公民館で行われた北秋田市障がい者生活支援センター主催「クリスマス会」に参加してきました。

初参加とは思えないほど、堂々とにこやかに自己紹介し、ドリンクコーナーを担当したり、食事を並べたりして交流



サンタクロースと記念撮影



tchitochiサンバを披露

を深めました。他の参加者が披露してくれたフラダンスやバンド演奏のリズムにあわせ踊ったり手拍子をする姿も見られ、終始和やかなムードで行われました。森幸園利用者のみなさんは「tchitochiサンバ」を披露。アンコールもかかり、会場のみなさんと一緒に踊りました。

「とても良かったよ」「来てくれてありがとう」と声をかけられると、満面の笑みで応えていました。



ごはんをつぶす手に力が入ります



女性部のみなさんに教わりながら丸めます

女性部代表の吉田さんより「たくさん食べて楽しんでください」と挨拶があり、昼食会が始まると、自分たちがつくつた作り立ての温かいだ



ピンゴゲームで数字とにらめっこ



買う物を相談しながらゆっくりと歩きます

